

保健学教育部における博士論文の提出要領（令和4年3月修了）

令和3年8月

1. 申請者は、事前に指導教員及び当該博士論文に係る関係者（共同研究者・共著者・出版社等）へ公表可否の確認を行うこと。
2. 申請までに保健学教育部が定めたeラーニングによる研究倫理教育教材の受講を完了すること。
3. 申請に必要な書類 【提出締切日 令和4年1月21日（金）】
各様式はホームページからダウンロードすること。
①学位申請書1部（甲様式1）、②学位論文提出の同意書1部（甲様式2）、③学位論文原稿（下記3.学位論文Thesisの作成参照）3部、④学位論文要旨表紙3部（甲様式3）、⑤学位論文要旨3部（甲様式4）（A4版縦型横書き；英語論文の場合は和文1、200字程度、日本語論文の場合は英文400字程度で1枚にまとめること。）、⑥論文目録3部（甲様式5）、⑦履歴書3部（甲様式6）、⑧公表主論文別刷（学位論文に直接関わる内容を含み、その一部を構成する本人の著作論文）1部（コピー可）、参考論文の別刷は不要、⑨同意承諾書（公表論文が共著の場合）1部（甲様式7）
4. 学位論文Thesisの作成（審査用）
 - 1) 使用する言語は、日本語または英語。
 - 2) A4版縦型横書き、片面または両面で作成し、日本語・英語とも11ポイント、1枚1,200字程度で作成し、ファイルにとじて提出する。
 - 3) 表紙、中表紙、①目次 ②要旨 ③学位論文の骨格となる公表主論文、参考論文、その他の論文のリスト ④謝辞 ⑤略語一覧 ⑥研究の背景と目的 ⑦研究方法 ⑧研究結果 ⑨考察（文献的考察を含む） ⑩結語 ⑪参考文献。図表は文章中の適当な場所に挿入すること。
 - 4) 表紙には、タイトル、専攻名、著者名、指導教員名、学位取得年月（2022年3月）を記載する。なお、表紙のタイトル、著者名は本文が英語の場合は和文を、本文が日本語の場合は英文括弧書きで併記する。（見本参照）
5. 最終試験（公開発表会）
 - 1) 最終試験は口述試問（公開発表）により行う。
 - 2) 公開発表会は、発表30分、試問30分の合計60分を原則とする。
6. 博士論文の提出 【提出締切日 令和4年3月18日（金）】
教育部教授会で学位論文として適当であると認められた者は、以下を教務担当へ提出する。
 - 1) 学位論文の全文データ（CD-R等）
 - 2) 学位論文1部（製本・保管用）
表紙（黒色、ハードカバー）・背表紙とも金文字にて表記① 表紙には、タイトル、専攻名、著者名、指導教員名、学位取得年月（2022年3月）を記載する。なお、表紙のタイトル、著者名は本文が英語の場合は和文を、本文が日本語の

場合は英文を括弧書きで併記する。

- ② 背表紙には、タイトル、著者名、学位取得年月を記載する。